



区議会第1回定例会

平成17年度予算など 議案41件を可決

荒川区非核。
無防備平和都市
条例は否決

区議会第1回定例会が2月15日から3月16日までの30日間の会期で開かれました。区長の平成17年施政方針説明の後、本会議の初日、2日目には5名の議員が区政全般にわたり一般質問を行いました(要旨は2・3面に掲載)。この定例会には議案42件が提出されました。このうち区長提出の「平成17年度一般会計予算」など35件及び議員提出の「財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部を改正する条例」など議案6件はいずれも原案どおり可決、同意されました(議案の審議結果は8面に掲載)。また、地方自治法に基づく住民の直接請求を受け、区長から提出された議案、「荒川区非核・無防備平和都市条例」は、総務区民委員会の審査を経て、3月16日の本会議において否決されました(直接請求の解説は8面に掲載)。

主な内容

区政のこをきく
一般質問要旨

……2ページ

鳥飼 秀夫 議員(自民党)
中村 高郎 議員(公明党)
小島 和男 議員(共産党)
小坂 眞三 議員(尚志会)
斉藤 泰紀 議員(自民党)

平成17年度予算を可決

――予算審査の概要――

……4ページ

平成17年度予算を

こう評価する

――各党派討論の

あらまし――

……5ページ

委員会活動

……7ページ

意見書提出

直接請求制度とは

議案の審議結果

……8ページ

区政のよさをきく 一般質問 要旨

介護予防策と 白鬚西地区内の 課題について



烏飼 秀夫
(自民党)

問 介護保険財政はサービス増加に伴い給付費が増加する構造になっており、17年度予算では、介護保険準備基金を差控使用し、さらに東京都の財政安定化基金からも借り受けて間に合っている。介護保険財政を改善するには、高齢者が元気に暮らし、介護保険を使わなくて済むようにすることが一番であると考えられている。今後の介護保険財政の見直しはどうか。

答 介護保険給付費の高い伸びは全国的な傾向であり、区においても高齢者人口の増加が続く中、このままでは事業が推移すれば、引き続き介護保険給付費が大きく伸び、保険料の引き上げや区の負担増加に繋がることが予想される。今後、

消費者行政と 新たな図書館 サービスについて



中村 尚郎
(公明党)

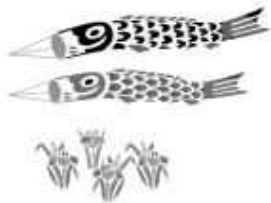
問 消費者行政は、人口の増加が予想され、医療需要の増大が見込まれる。地域住民の切なる要望である病院建設を東京都に働きかけていくべきと考えられている。病院設置に関する現状と課題を問う。

答 区は病院設置を都に要請してきたが、①東京都の保健医療計画上、荒川区、足立区、葛飾区を一つとした医療圏全体で、必要なベッド数がほぼ満たされている②再開発事業では事業者は特定建築者として敷地を購入し病院を建設することが前提となるが、この条件で進出を希望する事業者がない、という状況である。病院設置は難しい現状にあるが、地元住民の要望実現のため、今後も都に対してさらなる検討を求めていく。

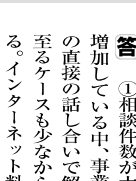
問 南千住駅東口から白鬚西地区周辺にかけて道路橋、公園などが整備され、開発が進み、休日には散策に訪れる人も多くなっている。これを観光の視点で捉え、と大きな可能性を持つ地域であると考え、区の見解はどうか。

答 南千住は新しい都市景観、新旧の街の魅力、便利な交通アクセスなどにより、魅力的な地域になるものと考えている。今後とも、地域の皆さんとともに観光資源を調査し、観光マップを作成するなどして観光地としての魅力の発信と集客に努めていく。

問 17年度予算案について



福祉施策の 充実と震災対策 について



小島 和男
(共産党)

問 ジネスに役立つ図書、雑誌を一層充実し、産業振興に係わる関係機関との連携を図りながら、ビジネス支援活動を展開する。その他の質問事項

問 財政運営並びに財政改革について

問 公共施設の管理運営について

問 高齢者 障害者施策の充実のために

問 特別養護老人ホームの入所待機者の需要に早急に対応するため、都有地等の活用を東京都に働きかけ、施設整備の促進を図るべきであると考えはどうか。

答 平成18年度の介護保険制度の改正に合わせ、平成17年度に策定予定の第三期高齢者プランの中で、今後の施設サービスの需給見込み等を調査・検討し、都有地等の活用についても必要性、可能性を検討していく。

問 重度障害者の入所・通所施設の整備を東京都に

答 施設の実現を特別区として都に働きかけており、グループホームの区内誘致も計画している。今後の施設整備を含めた障害者福祉施策については、障害者プランの改定の中で検討する。

問 障害者に大幅な負担増を強いる応益負担制度の撤回と改革のグランドデザイン案について、関係者の十分な議論を進めるよう政府に求めるべきと考え

レファレンスサービス
図書館利用者が学習、調査研究を進める上で必要な資料や情報を効率的に利用できるように相談に応じるサービス

るが、区の見解を問う。
答 国においては、審議を経て改革の柱となる障害者自立支援法案を国会に提出している。障害者の団体や学識経験者、福祉関係者及び自治体関係者等で構成された審議会を様々な意見を聞いた上で、国政で議論を尽くすものとする。

3年後に見直し現在の区の防災計画について、震災後10年が経過した今、この間の検証を生かし、さらなる見直しを行うべきと考えらるが、区の見解を問う。
答 震災後の様々な社会情勢の変化を踏まえつつ、地震発生後の迅速な初動対応等についての検証を生かし、現在、計画の修正作業を進めているところである。

○定率減税廃止や若年者控除廃止など国の7兆円負担増の区民への影響と区長の認識を問う
○新年度予算案について区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

してできる限り支援していく。その他の質問項目

○災害対策基金に5億円の積み増しを行うとしているが、その目的と活用について、区の見解を問う。
答 区の防災対策の充実・強化を早急に図ることを目的とし、今後、被災自治体等からの情報収集や専門家等からの意見聴取に努め、基金の積極的かつ有効な活用を図っていく。

○消防団予算の拡大を区として、東京都に働きかけるとともに、消防団の施設整備支援を行うべきと考えらるが区の見解を問う。
答 区単独の支援に加え、継続して、東京都に予算の増額を要請する。消防団の施設整備についての重要性は認識しており、区と

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について



○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

子育て環境の整備と行政改革について
斉藤 泰紀 (自民党)

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

不正防止策と区内企業を活用した再開発について
小坂 眞三 (尚志会)

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

詳細については現在作成中の会議録が...
http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kougai/
平成13年5月以降の本会議録を検索することができます。あわせて利用ください。

第1回 定例会日程
2月15日 本会議
2月17日 本会議
2月22日 総務区民委員会
2月23日 文教委員会
2月24日 保健福祉委員会
2月24日・28日・3月1日・3日・4日・8日・9日・10日 予算に関する特別委員会
3月14日 本会議
3月15日 本会議
3月16日 総務区民委員会
本会議

○三河島北地区再開発事業への区の考えは

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

○区内で安心して子育てするために
○産業振興対策について

平成17年度 予算を可決

平成17年度一般会計ほか3特別会計予算及び平成16年度補正予算2件は、「予算に関する特別委員会」（議長を除く全議員で構成・委員長＝鳥飼秀夫、副委員長＝戸田光昭）を設置し、2月24日から3月10日まで審査を行い、いずれも可決されました。



主な総括質疑

- 並木 一元 委員**
*財政見直しと今後の財政運営について
*地球温暖化とヒートアイランド対策について
*校庭の芝生化と学校の安全対策について
*契約制度について
- 保坂 正仁 委員**
*低入札価格調査制度の導入と入札予定価格の事前公表について
- 守屋 誠 委員**
*予算の復活について
*教育に関する課題について
*学校給食を利用した高齢者サービスについて
- 横山 幸次 委員**
*定率減税廃止による区民生活への影響について
*シルバー人材センターの仕事拡大について

*小学生の医療費無料化について

片山 浩 委員
*防災無線のデジタル化と中高層住宅の防災対策について

斎藤 裕子 委員
*大型店出店による区内商店への影響について

総括質疑の模様を
ご覧になりたい方はビデオテープを広報課及び各区立図書館で貸し出しますのご利用ください。

主な締めくくり 総括質疑

- 長崎 慶一 委員**
*スポーツと青少年の健全育成について
*汐入地区における保育園の必要性について
*学校における防災教育について
*防災のまちづくりについて
- 相馬 聖一 委員**
*南千住再開発地区における保育園及び学童クラブの整備について
*介護保険におけるホテルコストについて
*養護施設における利用者負担について
- 吉田 詠子 委員**
*小児救急医療体制の整備について
*健康づくりについて
- 志村 博司 委員**
*人材育成と今後の取り組みについて
- 潮野 喜代 委員**
*区民参加の推進について
*職員の育成について
- 斎藤 裕子 委員**
*がん予防センターの見直しの検討経過と今後のスケジュールについて

予算の審査経過

- 2月24日(木)
 - 平成16年度一般会計補正予算(第2回)、老人保健医療特別会計予算(第1回) 審査
いずれも原案どおり可決
 - 予算大綱説明 (政策経営部長)
 - 総括質疑(6会派)
※主な質問項目は別掲
 - 一般会計歳出審査 (議会議長・総務費)
- 2月28日(月)
 - 一般会計歳出審査 (議会議長・総務費)
- 3月1日(火)
 - 一般会計歳出審査 (総務費)
- 3月3日(木)
 - 一般会計歳出審査 (総務費・民生費)
- 3月4日(金)
 - 一般会計歳出審査 (民生費・衛生費・環境清掃費・産業経済費)
- 3月8日(火)
 - 一般会計歳出審査 (産業経済費・土木費)
- 3月9日(水)
 - 一般会計歳出審査 (教育費・公債費・諸支出金・予備費)
 - 一般会計歳入審査 (一括審査)
- 3月10日(木)
 - 締めくくり総括質疑(6会派)
※主な質問項目は別掲
 - 採決の結果 可決
 - 国民健康保険事業特別会計予算、老人保健医療特別会計予算 採決の結果 可決
 - 介護保険事業特別会計予算 採決の結果 可決

平成17年度一般会計ほか3特別会計予算及び平成16年度補正予算2件は、「予算に関する特別委員会」（議長を除く全議員で構成・委員長＝鳥飼秀夫、副委員長＝戸田光昭）を設置し、2月24日から3月10日まで審査を行い、いずれも可決されました。



主な総括質疑

- 並木 一元 委員**
*財政見直しと今後の財政運営について
*地球温暖化とヒートアイランド対策について
*校庭の芝生化と学校の安全対策について
*契約制度について
- 保坂 正仁 委員**
*低入札価格調査制度の導入と入札予定価格の事前公表について
- 守屋 誠 委員**
*予算の復活について
*教育に関する課題について
*学校給食を利用した高齢者サービスについて
- 横山 幸次 委員**
*定率減税廃止による区民生活への影響について
*シルバー人材センターの仕事拡大について

*小学生の医療費無料化について

片山 浩 委員
*防災無線のデジタル化と中高層住宅の防災対策について

斎藤 裕子 委員
*大型店出店による区内商店への影響について

総括質疑の模様を
ご覧になりたい方はビデオテープを広報課及び各区立図書館で貸し出しますのご利用ください。

主な締めくくり 総括質疑

- 長崎 慶一 委員**
*スポーツと青少年の健全育成について
*汐入地区における保育園の必要性について
*学校における防災教育について
*防災のまちづくりについて
- 相馬 聖一 委員**
*南千住再開発地区における保育園及び学童クラブの整備について
*介護保険におけるホテルコストについて
*養護施設における利用者負担について
- 吉田 詠子 委員**
*小児救急医療体制の整備について
*健康づくりについて
- 志村 博司 委員**
*人材育成と今後の取り組みについて
- 潮野 喜代 委員**
*区民参加の推進について
*職員の育成について
- 斎藤 裕子 委員**
*がん予防センターの見直しの検討経過と今後のスケジュールについて

予算の審査経過

- 2月24日(木)
 - 平成16年度一般会計補正予算(第2回)、老人保健医療特別会計予算(第1回) 審査
いずれも原案どおり可決
 - 予算大綱説明 (政策経営部長)
 - 総括質疑(6会派)
※主な質問項目は別掲
 - 一般会計歳出審査 (議会議長・総務費)
- 2月28日(月)
 - 一般会計歳出審査 (議会議長・総務費)
- 3月1日(火)
 - 一般会計歳出審査 (総務費)
- 3月3日(木)
 - 一般会計歳出審査 (総務費・民生費)
- 3月4日(金)
 - 一般会計歳出審査 (民生費・衛生費・環境清掃費・産業経済費)
- 3月8日(火)
 - 一般会計歳出審査 (産業経済費・土木費)
- 3月9日(水)
 - 一般会計歳出審査 (教育費・公債費・諸支出金・予備費)
 - 一般会計歳入審査 (一括審査)
- 3月10日(木)
 - 締めくくり総括質疑(6会派)
※主な質問項目は別掲
 - 採決の結果 可決
 - 国民健康保険事業特別会計予算、老人保健医療特別会計予算 採決の結果 可決
 - 介護保険事業特別会計予算 採決の結果 可決

平成17年 区長の施政方針説明 (二部抜粋・要旨)

平成17年第1回定例会の開会にあたり、私の区政運営に関する一端を申し上げます。
私は本定例会に提出いたしました平成17年度予算を「区政刷新、区民の信頼と回復に向け、一歩を踏み出す予算」と位置づけ、不正防止に向けた取り組みをさらに強化するとともに、財政状況が厳しい中でも経済活性化、子育て支援、高齢者の生きがいづくり、障害者の自立支援、防災・防犯対策などに重点的に予算を配分し、行政の自己満足やアリのくさりのような施策には厳しくメスを入れることによりまして、身の丈にあった区政を端的に表す予算案にする事ができたと思えます。
さて、昨年私は、区政の刷新を公約に掲げ、区長に就任いたしました。す

に、制限付き競争入札の導入など契約制度の抜本的改革を実施することとしております。緊急措置として、不正防止監や経理部の設置、さらに外部の委員により不正防止委員会を設置

くことが求められていく。区民の層が、心を一つにできるような理想像、共通の目標が必要であり、この際、新たな基本構想を策定する必要があると考えま

る中で区の進むべき道を明らかにしていくことができれば、区政改革懇談会を設置いたします。
また、私は、区民サービス、政策を遂行していく原動力は人だと考えておりま

位置づけ、辞退する私の退職金によって生み出された財源を政策遂行力のレベルアップのために投入したいと考えております。
以上、私はこのような施策を通して、区民が幸せを感じ、豊かで元気になれるような新しい荒川区を創りあげていきたいと考えております。
私は、区政は区民の幸せをつくるシステムであると定義いたしました。そのシステムが十分に機能を果たすことができれば、年を追うごとに区民の笑顔が増えていくはずであり、笑顔を増やすことが私に課せられた最大の使命であると認識して、私はこれまでにも増しても、私はこれまでも増しても、区民並びに区議会の皆様方の理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。

す。策定段階から区民に主体的に参画していただき、構想に反映していきたいと考えております。
さらに、区政が直面する各課題について様々な世代が自由闊達に意見を交換す

このような取り組みにより、事件が風化するのではないように心に刻み付けて参りますが、厳しい反省をしつつ、区民サービスの向上に向け努力してい

平成17年度 予算の概要

単位:千円

	平成17年度 予算額	平成16年度 予算額	増 減	増減率(%)	
一 般 会 計	75,260,000	79,510,000	△4,250,000	△5.3	
特 別 会 計	国民健康保険事業	22,146,000	21,312,000	834,000	3.9
	老人保健医療	17,566,000	16,796,000	770,000	4.6
	介護保険事業	10,159,000	9,930,000	229,000	2.3
計	125,131,000	127,548,000	△2,417,000	△1.9	



平成17年度予算をこう評価する

各党派討論のあらまし

3月15日の本会議において、平成17年度一般会計予算について各党派から討論が行われました。ここではその要旨をお知らせします。

賛 成

21世紀を展望した 新たな発想で荒川区の 元気を取り戻せ

自 民 党

平成17年度荒川区一般会計予算、原案に賛成の立場で討論を行う。

最近の景気の現状については、本格的な景気回復への道はまだ遠い。このような経済の動向は、多くの中小企業を有する当区においても深刻であり、区税収入の低迷など荒川区の財政運営にも大きな影響を及ぼしている。

わが区議団は、平成17年度予算編成にあたり、区民の安心・安全の確保はもろろのこと、荒川区を新しい時代にふさわしい自治体に再生する事を目指して、8つの重点施策と3つの推進施策の実現を要望してきた。特に強く要望した「安全・安心・快適ロケットの増配備」や「済州市との交流推進」等、7つの事項の予算化について、区長並びに区当局の努力を評価する。一方、職員定数の削減や管理事務費の削減等の結

果、25年ぶりに貯金をおろすことなく予算を編成した区の取組みは、一定の評価をしたところであるが、まだ財政健全化の道半ばである。簡素で効率的な執行体制の確立を要望しておく。

具体的要請策として、第一に「不正を許さない、透明性が具体的に見えるクリーンな区政」について、契約の公開、電子入札制度の導入を図ると共に、荒川区不正防止委員会を立ち上げ、透明性を確保しつつ不正根絶に向けての取組みが予算化されたが、区内業者に配慮しながら一刻も早い荒川区の信頼回復を期待する。

第二の「地域の特性を生かした拠点づくりの推進」は、地域コミュニティの醸成と安心・安全な街づくりを目指すため、その核となる町会・自治会、女性団体、消費者団体への支援がとて

も重要であり、これら団体

が積極的に活動すること

で、地域が活性化し荒川らしい街づくりが展開されるものと考えている。「新たなふれあい館構想」は、子供からお年寄りまで誰もが集える「憩いの場」となるよう期待する。

第三の「観光資源の開発と産業活力の創造」は、航空工業高等専門学校、保健科学大学と商工会議所の連携を図り、産・学・官の取り組みはすでに始められているが、中小企業の将来の発展の可能性に繋げる努力を期待する。

第四の「21世紀を担う子供を育み、社会の安心と活力をもたらす教育改革」は、学校における犯罪が発生し、児童・生徒に危険がおよぶ状況となっており、安全確保の施策に積極的に取り組んでほしい。また、学校校庭の芝生化が推進されることで地域と学校が今まで以上に密接になり「地域の子供は地域で守る」というような雰囲気も醸成もなされ、地球にやさしい循環型社会の一助にもなり、環境に対する教育効果も高く、多いに期待する。

賛 成

メリハリの効いた予算編成を 評価、区民生活向上のため 一層の努力を

公 明 党

平成17年度予算編成にあたり、日頃の区民相談を受けた要望や区民生活に関する独自調査を踏まえ、179項目の予算要望書と15項目の予算要請書とを提出した。

目下の重点項目を提出した。これを受け、区が厳しい財政状況の中、新たな行政改革を推し進めつつ、予算編成をしたことを評価する。

教育改革では、中学校英語教育の充実・強化の実施について評価する。今後、小・中学校における二期制導入の検討や仮称「荒川区教育基本構想・改革プラン」の策定を強く要望する。

保健・福祉施策では、せらばん体操等の介護予防プログラムの実施や高齢者健康づくり推進事業の充実、障害者就業支援事業等を評価する。今後、中長期介護予防計画の策定を要望する。

産業振興懇談会の設置、あらかわ経営塾の創設等の取り組みを評価する。今後、雇用創出特区の導入等、全庁的な取り組みを要望する。

防災・防犯対策では、震災対策用トイレの整備、大地震発生時に倒壊のおそれのある住宅への耐震診断派遣と補強工事支援、全小学校への児童安全推進員の配置等が予算化されている。

また、わが党が重点項目として要望したパワリハビリの導入、女性専用外来制度の導入促進、スクールガードの配置及びシルバー人材センターの経営基盤強化、アースバンクの創設等が予算化されたことを高く評価する。今後、世界の窓口ニッポリの街づくり推進、スーパー防犯灯の設置、分譲マンション対策等に一層の努力を求め

る。

最後に、旭電化跡地の今後のあり方、行政評価の導入、職員の人材育成、区内商店街への活性化対策、小児救急医療体制の早期実現等の諸課題を検討することを要望して賛成討論とする。

産業振興懇談会の設置、あらかわ経営塾の創設等の取り組みを評価する。今後、雇用創出特区の導入等、全庁的な取り組みを要望する。

防災・防犯対策では、震災対策用トイレの整備、大地震発生時に倒壊のおそれのある住宅への耐震診断派遣と補強工事支援、全小学校への児童安全推進員の配置等が予算化されている。

また、わが党が重点項目として要望したパワリハビリの導入、女性専用外来制度の導入促進、スクールガードの配置及びシルバー人材センターの経営基盤強化、アースバンクの創設等が予算化されたことを高く評価する。今後、世界の窓口ニッポリの街づくり推進、スーパー防犯灯の設置、分譲マンション対策等に一層の努力を求め

る。

最後に、旭電化跡地の今後のあり方、行政評価の導入、職員の人材育成、区内商店街への活性化対策、小児救急医療体制の早期実現等の諸課題を検討することを要望して賛成討論とする。

賛成

効率的な行政運営と積極的な施策展開を評価

尚志会

17年度予算は、職員定数の削減や事務事業の再構築を行った一方で、限られた財源を直面的な課題に重点的に配分したメリハリのある予算であると評価する。また、予算編成で政党要望事項の計上復活により、ひぐらし小への夜間照明設置、木造住宅耐震補強事業の創設などが盛り込まれた。区長の「行政と議会は車の両輪である」との姿勢が明確に表れたものと評価する。

個々の施策については、まず不正防止に関し、不正防止委員会の設置等、区政刷新に向けた取り組みを高く評価する。公務員倫理研修は実効性あるものとなるよう工夫が必要である。産業では、経営塾の開催等、新機軸を打ち出している。さらに共同宅配など商店街の意欲を引き出す工夫が必要である。保健福祉では、こぼれ体操の普及など、健康づくりや介護予防施策の強化は重要であると考えられる。教育では新施策への取り組みは評価するが、まずは基礎学力定着が重要である。

刷新に向けた取り組みを高く評価する。公務員倫理研修は実効性あるものとなるよう工夫が必要である。産業では、経営塾の開催等、新機軸を打ち出している。さらに共同宅配など商店街の意欲を引き出す工夫が必要である。保健福祉では、こぼれ体操の普及など、健康づくりや介護予防施策の強化は重要であると考えられる。教育では新施策への取り組みは評価するが、まずは基礎学力定着が重要である。

刷新に向けた取り組みを高く評価する。公務員倫理研修は実効性あるものとなるよう工夫が必要である。産業では、経営塾の開催等、新機軸を打ち出している。さらに共同宅配など商店街の意欲を引き出す工夫が必要である。保健福祉では、こぼれ体操の普及など、健康づくりや介護予防施策の強化は重要であると考えられる。教育では新施策への取り組みは評価するが、まずは基礎学力定着が重要である。

賛成

様々な意見を取り入れる姿勢を評価、効率的な予算執行を

新星クラブ

西川新区長の初予算案は、昨年の汚職に伴う区のダメージを払拭するため、荒川区再生プランとの位置づけで様々な意見を取り入れる努力をした姿勢は大いに評価する。区は各種の事務事業の見直しを行うが、区民サービスの低下にならないよう予算執行には特段の配慮とさらなる改善を要望する。入札では、技術力

環境配慮、障害者雇用等の社会貢献度を一定考慮する仕組みも必要である。今回、福祉施策では、シルバー人材センター発注事業費、障害者就労支援事業費、保育園や学童クラブ不足を補う事業費等の増額は評価する。会派要望書で触れている事項について、今後、教育分野では、特別な支援を必要とする児童

街づくり、防災は、災害対策強化が図られた。旭電化跡地の浄化センター整備は原点に戻って都に対応すべきだ。防犯は、情報の共有化を図り、警察や地域と連携した取り組みが期待される。環境では、低公害車の拡大等により積極的な取り組みを希望する。ITでは、ひろば館使用料の電子納付化を推進すべきである。住基カードの多目的利用は工夫が必要だ。

以上、各分野で我が会派の要望を十分に取り入れたものとなっている。我が会派が指摘した事項に十分留意の上、効率的、効果的な予算執行を要望し、本予算に賛成する。

以上、各分野で我が会派の要望を十分に取り入れたものとなっている。我が会派が指摘した事項に十分留意の上、効率的、効果的な予算執行を要望し、本予算に賛成する。

以上、各分野で我が会派の要望を十分に取り入れたものとなっている。我が会派が指摘した事項に十分留意の上、効率的、効果的な予算執行を要望し、本予算に賛成する。

反対

不正防止も産業振興も「刷新」の印象薄い予算

元気クラブ

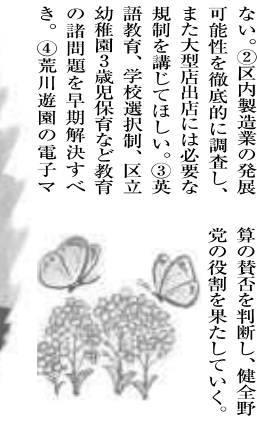
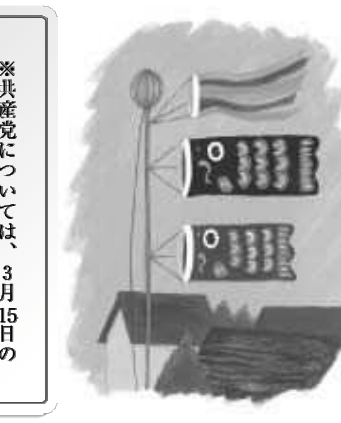
西川区長就任後初めての予算だが、「区政の転換」といった印象はない。反対の理由は①区政の刷新は職員倫理の確立だけでなく、政治家の倫理も正す必要がある。区長の姿勢は不明確である。事件の再発防止の本質は入札改革ではない。②区内製造業の発展可能性を徹底的に調査し、また大型店出店には必要な規制を講じてほしい。③英語教育、学校選択制、区立幼稚園3歳児保育など教育の諸問題を早期解決すべき。④荒川遊園の電子マ

ネー導入は中止し、「自転車祭典」は継続すべきだった。区長は健全な区政運営のため、議員や会派を介さず、区民や区民団体と直接話し合ってほしい。「元気クラブの基本構想」に照らして区政の転換や予算の賛否を判断し、健全野党の役割を果たしていく。

ネー導入は中止し、「自転車祭典」は継続すべきだった。区長は健全な区政運営のため、議員や会派を介さず、区民や区民団体と直接話し合ってほしい。「元気クラブの基本構想」に照らして区政の転換や予算の賛否を判断し、健全野党の役割を果たしていく。

ネー導入は中止し、「自転車祭典」は継続すべきだった。区長は健全な区政運営のため、議員や会派を介さず、区民や区民団体と直接話し合ってほしい。「元気クラブの基本構想」に照らして区政の転換や予算の賛否を判断し、健全野党の役割を果たしていく。

ネー導入は中止し、「自転車祭典」は継続すべきだった。区長は健全な区政運営のため、議員や会派を介さず、区民や区民団体と直接話し合ってほしい。「元気クラブの基本構想」に照らして区政の転換や予算の賛否を判断し、健全野党の役割を果たしていく。



※共産党については、3月15日の本会議において、平成17年度一般会計予算案の賛否の表決に加わらない「退席」という態度のため、討論をしておりません(討論は、議題についての賛否の意見表明を行うものです)。

平成16年第3回定例会終了後から平成17年第1回定例会最終日までの間の各委員会の活動状況をお知らせします。10月15日～3月16日

常任委員会 議会運営委員会 総務区民委員会

〔所管調査事項〕

- ・工事等の契約に関する調査検討委員会最終報告について
- ・不正防止委員会の設置について
- ・入札・契約制度の改革について

2月22日

- 〔議案審査〕
- ・議員提出議案第2号
- 〔原案どおり決定〕
- ・議案第1・2・4・5・8・9・10・21号

〔採決の結果〕

- 〔原案どおり決定〕
- 〔所管調査事項〕
- ・都区財政調整協議結果について

3月16日

- 〔議案審査〕
- ・議案第32号
- 〔採決の結果〕
- 〔否決〕

文教委員会

10月25日

- 〔所管調査事項〕
- ・文化事業、文化財保護啓発事業の概要について

11月22日

- ・第4回定例会提出予定案件について
- 〔所管調査事項〕
- ・学校選択自由化における希望申込み状況について

12月3日

- 〔議案審査〕
- ・議案第50号
- 〔原案どおり決定〕

12月20日

- 〔行政視察を実施〕
- 〔福岡県太宰市「学校図書館の管理運営について」
- 〔いろいろ端習「まほろばネット」事業について、
- 〔いきいき情報センターの管理運営について〕
- 〔佐賀県伊万里市「伊万里図書館の管理運営について」

11月19日

- 〔所管調査事項〕
- ・学校図書館の概況について

2月1日

- 〔行政視察を実施〕
- 〔市川市中央図書館
- 〔平成17年度荒川区二般会計予算案について
- 〔「あらかわの未来を拓く新生プラン」の策定について

2月3日

- 〔所管調査事項〕
- ・第1回定例会提出予定案件について
- 〔所管調査事項〕
- ・尾久第六小学校増築工事の基本設計案について

2月22日

- 〔議案審査〕
- ・議案第11・12号
- 〔原案どおり決定〕

保健福祉委員会

10月26日

〔所管調査事項〕

- ・平成15年度の介護保険事業実績について
- 〔区内視察調査
- 〔じやがいも共同保育所、キッズガーデン保育園

11月24日

- 〔都有地活用による認知症高齢者グループホームの開設について
- 〔福祉サービス第三者評価の実施について

12月6日

- 〔所管調査事項〕
- ・区民の健康づくり施策の推進とがん予防センターの見直しについて

1月17日

- 〔行政視察を実施〕
- 〔鹿児島市「認知症対応型共同生活介護について」
- 〔熊本市「介護予防について」
- 〔「夢もやい館」の管理運営について

1月21日

- 〔所管調査事項〕
- ・緊急一時保護センター「荒川寮」開設について
- 〔保育園における事故の損害賠償について

建設環境委員会

10月26日

- 〔所管調査事項〕
- ・清掃事業課題の検討状況について
- 〔平成16年度荒川区二般会計補正予算案（第2回）について
- 〔平成16年度荒川区老人保健医療特別会計補正予算（第1回）案について
- 〔平成17年度荒川区二般会計予算案について

建設環境委員会

12月6日

- 〔議案審査〕
- ・議案第17号
- 〔原案どおり決定〕

- 〔原案どおり決定〕
- 〔行政視察を実施
- 〔大分市「大分駅周辺総合整備事業について」
- 〔高崎山海線総合整備事業について

2月4日

- 〔平成16年度二般会計補正予算（第2回）案について
- 〔平成17年度荒川区二般会計予算案について
- 〔「あらかわの未来を拓く新生プラン」の策定について

2月23日

- 〔所管調査事項〕
- ・別府市「別府市のリサイクル推進制度について」リサイクル推進店制度、もったいないネットワーク、「ピーコンプラザ」について
- 〔民間事業者による認知症高齢者グループホームについて
- 〔南千住再開発地域における保育施設の設置について

2月23日

- 〔議案審査〕
- ・議案第13・14・15・17号
- 〔原案どおり決定〕
- 〔議案第16号
- 〔採決の結果〕
- 〔原案どおり決定〕

- 〔日暮里駅前市街地再開発事業の進捗状況について
- 〔所管調査事項〕
- ・都市防災不燃化促進事業の延伸（放射12号線地区）について
- 〔勉強会を実施
- 〔日暮里駅前市街地再開発事業の進捗状況について



2月4日

- 〔平成16年度二般会計補正予算（第2回）案について
- 〔平成17年度荒川区二般会計予算案について
- 〔「あらかわの未来を拓く新生プラン」の策定について

2月23日

- 〔環境美化推進モデル地域の指定について

2月23日

- 〔議案審査〕
- ・議案第18・19・20・22・23号
- 〔原案どおり決定〕

特別委員会

震災対策・危機管理調査特別委員会

11月2日

- 〔調査研究事項〕
- ・平成16年度防災訓練の実施結果について
- ・安全・安心まちづくりネットワークの開催について
- ・新潟県中越地震への荒川区の対応について
- ・敬老の日になんだ住宅用火災警報機配布モデル事業について
- 〔区内視察調査
- 〔防災センター、第二峡田小学校
- 〔1月26日～27日
- 〔行政視察を実施
- 〔滋賀県彦根市「震災対策について」

交通体系・拠点開発調査特別委員会

11月1日

- 〔区内視察調査
- 〔つくばエクスプレス南千住駅・南千住駅周辺再開発
- 〔1月20日
- 〔調査研究事項〕
- ・コミュニティバスの導入計画について
- 〔1月26日～27日
- 〔行政視察を実施
- 〔三重県鈴鹿市「コミュニティバスについて」

公有財産調査特別委員会

11月4日

- 〔調査研究事項〕
- ・ホテルラングウッドにかかる借地人等の変更について
- 〔1月24日
- 〔ホテルラングウッドの土地賃貸借契約等にかかる覚書の締結について

子育て環境整備調査特別委員会

10月15日



意見書提出

本定例会では、4件を可決し関係機関に提出しました。

都区財政調整主要5課題の早期解決に関する意見書

(東京都知事あて)

発達障害児(者)に対する支援促進を求める意見書

(内閣総理大臣・文部科学大臣・厚生労働大臣あて)

変異型ヤブコブ病の初確認を受け、BSE対策の二層の強化を求める意見書

(内閣総理大臣・厚生労働大臣・農林水産大臣・内閣府特命担当大臣(食品安全)あて)

偽造キャッシュカード犯罪防止策を緊急に求める意見書

(内閣総理大臣・総務大臣・法務大臣・内閣府特命担当大臣(金融)あて)

直接請求 制度とは?

直接請求とは、地方自治体の有権者が、条例の制定・改廃、議会の解散などを直接、首長や選挙管理委員会等に請求できるもので、地方自治法で定められた制度です。

- ① 条例の制定・改廃の請求
- ② 事務の監査請求
- ③ 議会の解散請求
- ④ 議会の議員の解職請求
- ⑤ 長の解職請求
- ⑥ 主要公務員(助役・収入役など)の解職請求

直接請求があり、それぞれ請求には一定数以上の署名が必要とされています。第1回定例会において付議された議案「荒川区非核・無防備平和都市条例」もこの制度に基づく条例制定請求を受け、区長が意見を付して提出したものです。

なお、区長からは、荒川区ではすでに平和都市宣言を行い、基本構想をはじめ、施策においても恒久平和を希求することが区の使命であるとの姿勢を示していること、無防備地域宣言は地方公共団体ではなく、国において行われるべきもので、仮にこの宣言を区が行ったとしても紛争の相手方に対して実質的な効力はなかなかなし、賛成し兼ねるとの意見が付されました。

議案の審議結果

平成17年第1回定例会

○ 賛成 × 反対 - 退席 太字は討論のあったことを示す

議案番号・議案名	会派名・結果 (数字は、会派人員)					結果	議案番号・議案名	会派名・結果 (数字は、会派人員)					結果												
	自民党	公明党	尚志会	共産党	新元星クラブ			自民党	公明党	尚志会	共産党	新元星クラブ													
議員提出議案(6件)							第15号	荒川区ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決	第16号	荒川区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	×	可決	
第1号	都区財政調整主要5課題の早期解決に関する意見書提出について	○	○	○	○	○	可決	第17号	荒川区興行場法施行条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決	第18号	荒川区浄化槽条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決		
第2号	財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決	第19号	荒川区みどりの保護育成条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決	第20号	荒川区立公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決		
第3号	発達障害児(者)に対する支援促進を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	可決	第21号	特別区人事及び厚生事務組合規約の一部を変更する規約	○	○	○	○	○	可決	第22号	東京二十三区清掃一部事務組合規約の一部を変更する規約	○	○	○	○	○	可決		
第4号	変異型ヤブコブ病の初確認を受け、BSE対策の二層の強化を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	可決	第23号	東京二十三区清掃協議会規約の一部を変更する規約	○	○	○	○	○	可決	第24号	平成16年度荒川区一般会計補正予算(第2回)	○	○	○	○	○	可決		
第5号	偽造キャッシュカード犯罪防止策を緊急に求める意見書提出について	○	○	○	○	○	可決	第25号	平成16年度荒川区老人保健医療特別会計補正予算(第1回)	○	○	○	○	○	可決	第26号	平成17年度荒川区一般会計予算	○	○	○	-	○	×	可決	
第6号	荒川区議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	可決	第27号	平成17年度荒川区国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	×	○	×	可決	第28号	平成17年度荒川区老人保健医療特別会計予算	○	○	○	×	○	×	可決
区長提出議案(36件)							第29号	平成17年度荒川区介護保険事業特別会計予算	○	○	○	×	○	×	可決	第30号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(牧田栄子氏)	○	○	○	○	○	適当との意見		
第1号	荒川区行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例	○	○	○	○	○	可決	第31号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(宮岡万寿夫氏)	○	○	○	○	○	適当との意見	第32号	荒川区非核・無防備平和都市条例	×	×	×	○	-	×	否決	
第2号	荒川区人事行政の運営等の状況の公表に関する条例	○	○	○	○	○	可決	同意第1号	荒川区助役の選任同意について(三嶋重信氏)	○	○	○	○	○	同意	同意第2号	荒川区教育委員会委員の任命同意について(岡田芳子氏)	○	○	○	○	○	同意		
第3号	荒川区長の退職手当の特例に関する条例	○	○	○	○	-	可決	同意第3号	荒川区教育委員会委員の任命同意について(高田昭仁氏)	○	○	○	○	○	同意	同意第4号	荒川区教育委員会委員の任命同意について(川崎祐弘氏)	○	○	○	○	○	同意		
第4号	荒川区産業振興基金条例	○	○	○	○	○	可決																		
第5号	荒川区組織条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	可決																		
第6号	荒川区職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	×	可決																		
第7号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決																		
第8号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決																		
第9号	荒川区手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決																		
第10号	荒川区学童クラブの運営に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決																		
第11号	荒川区立清里高原少年自然の家条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決																		
第12号	荒川区文化財保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決																		
第13号	荒川区結核審査協議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決																		
第14号	荒川区保育の実施等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決																		